



-----ごあいさつ-----

私が所属する自由民主党も、総選挙後慌てて被災地に寄付する意向を示しましたが、遅いと感じました。もちろん寄付して許されるわけではありませんが何も対応しないのは、傲慢と感じられて当然です。速やかに悪質な政治資金の未記載事件の再発防止策を取るべきです。キックボードの事故が増えており、何故推進する、と思うかもしれません。しかし交通不便地域とバス減便地域では、運転手不足でこの先の見通しがますます暗くなり、酷暑の中でも自力移動への方策として、今回質疑で取り上げました。

■ 小松崎ふみよしが議会で行った一般質問の内容です ■

① 運転手の不足について

《(1) 助成制度での市内運転手増員状況は？

【答弁】

・令和2年度から交通事業者が実施する職員2種免許取得に要した費用の半分の助成する運転手養成支援事業で昨年度までの4年間で、路線バス事業者に14社28人、タクシー事業者に、延べ15社74人。

【意見】

・交通不便地域内、且つバス事業者に許可を得られる地域では、自動車教習所、病院、福祉施設、学校等の協力を仰ぎ、空いているバスを活用して交通不便地域の緩和を進めるべき。
・運送用ドライバーも今後間違いなく不足。宅配や自販機補充員等も、数年後大幅に不足し今迄のサプライチェーンに、深刻な打撃が加わる可能性が有ります。
・私は54歳、普通免許で総重量8t・積載5tの車迄は運転出来ます。若者が運転できる車種が年々減っています。普通免許の限定解除に、規制緩和や支援が必要です。支援や規制緩和で普通免許の方が、運送ドライバーを選択出来、公共交通運転手になれる資格を持つ方の待遇を上げれば、運送ドライバーより公共交通の運転手を、選びやすくなり公共交通の運転手が増えると考えます。



普通免許で運転できる自動車(トラック)

	平成19年(2007年) 6月1日まで	平成29年(2017年) 6月1日まで	平成29年(2017年) 6月2日以降 (現在の普通免許)
車両総重量	8t未満	5t未満	3.5t未満
最大積載量	5t未満	3t未満	2t未満
乗車定員	10人以下	10人以下	10人以下
	一般的な4tトラック	一般的な2tトラック	軽トラックや1tトラック

《(2) 電動キックボード等の、実証実験をどう捉え、事故はどうなっているか？

【答弁】

・ニーズ把握や安全性、車両性能等の検証でシェアリング方式での電動キックボードの実証実験を、令和3年4月から実施。利用登録者数は毎月増加し、認知度が高まった一方、走行エリアを限定していたことから、通勤・通学等日常利用には繋がらず、採算性等に課題、またこの間の事故はなかった。

【意見】

・実証実験終了後に規制変更されたが、海浜地域内でのレジャー側面の有用性は確認できたのではないかと。他にも動物公園や、青葉の森、昭和の森、蘇我スポーツ公園等も、駐車場不足で、駐場所から園内目的地までの、距離がある場合も多い。車に忘れ物で、重い荷物等を再び取りに行く場合等は負担になっている。園内特定の通路限定で、実証実験のような規制緩和を行えば、子育て世代や、実年層の利便性向上に繋がる。



電動キックボード

職歴

昭和45年(1970)4月30日生まれ
稲毛幼稚園卒園(評議員)
千葉市立山王小・横橋中学校、
千葉県立千葉北高等学校卒業
(同窓会副会長)
法政大学法学部法律学科卒業
(校友会千葉中央支部常任幹事)

衆議院議員うすい日出男秘書10年
公設第一秘書、事務所責任者を歴任
千葉市議会議員(稲毛区選出)5期当選
千葉市議会議長 関東市議会議長会監事
現在
自由民主党千葉市連合支部 稲毛区支部長
千葉市社会福祉協議会山王地区部会長
37地区自治会連顧問(山王中地区)

千葉市アーチェリー協会会長
千葉市早朝野球連盟副会長
千葉市少年軟式野球協会顧問
県美容業組合千葉支部顧問
千葉市ソフトボール協会顧問
千葉市テニス協会顧問
社会福祉法人愛の園評議員
千葉市グランドゴルフ協会名誉会長

〒263-0002 千葉市稲毛区山王町112-1
電話:043-424-0001 FAX:043-421-6667
E-mail: info@2344.jp/HP URL: 2344.jp
開設時間【水】13:30-16:00
(年始・夏季・休日は休止しております、
不在時は小松崎本人の携帯に転送)
お問合わせ・ご意見をお待ちしております。

② 交通政策について

《1》 特定小型原動機付自転車の置き場・駐車場は？

【答弁】

・実証実験で
使用している
車両は、シェア
サイクルポートで
貸出し、返却する
運用。
原動機付自転車
が利用可能な
市営の駐輪場
においては、
法改正時に併せ
定期利用、及び
一時利用共に
利用可能な状況
となっている。

【意見】

・私の両親もかなりの高齢となり、つい最近までは車がある程度は自由に運転出来たが、疾病等により制限が必要と感じられ、免許返納が近づいて来た様に思えます。
・郊外で店舗・公共交通機関等が近隣になく、免許を返納すると、その後の買い物等での不便は図り知れない。もちろん近親者が買い物を手伝う、通信販売で購入する、等は可能です。
・買い物で自発的な選択が出来なくなるという事は、健康に密接に関連します。自分の経験上ですが、コロナ禍を経て、多くの自治会・老人会では、活動の制約がありました。その中でグランドゴルフや、カラオケ等を感染拡大に、注意しながらも行動した方はお元気で、家で籠っていた方は、お元気でない傾向に感じます。電動車椅子はお聞きしたように、要介護2以上が貸与対象です。自分が動けるだけでなく、他者に危害を加えることもないので、保険適用外の高齢者用電動カートも移動手段として望まれると思います。

新しい
車両区分

特定小型原動機付
自転車ってなに？

令和5年7月1日から、一定の要件を満たす電動キックボード等は、特定小型原動機付自転車として、新たな交通ルールが適用されます。

Q1 特定小型原動機付自転車とは？

最高速度	20km/h 以下
定格出力	0.6kW 以下
車体の大きさ	長さ 1.9m 以下 / 幅 0.6m 以下

※要件を満たさないものは、乗用車等として運転し、最高速度は時速30km/h以下に制限され、その場合は「二輪自動車（原動機付自転車）」に該当し、通常の交通ルールが適用されます。

Q2 誰が乗れるの？

16歳以上であれば、免許証が無くても乗ることが可能です。

Q3 どこを走れるの？

・車道を通行しなければなりません。
・自転車道も通行することができます。

Q4 利用するにはどうすれば？

公道を走行するに当たっては、
①車両が道路通行車両の保安基準に適合し、
②ナンバープレートを取り付け、
③自賠責保険（共済）に加入しなければなりません。（画像）

《4》 介護保険制度では電動車椅子はどのような状態の方が利用できるのか？

【答弁】

・介護保険で電動車椅子の利用は、原則要介護2以上の方であれば、福祉用具貸与対象となり、
・起き上がり、歩行等の日常生活上の基本動作や、認知機能の低下等で介助が必要な状態になった場合。



【意見】

・20 kmモードと 6 kmモードを、使い分けて規制緩和後の交通ルールを守れば、交通不便・減便地域への若年・実年齢向けの移動対策になる可能性があるのではないかと？
更に通勤を考慮に入れると、電車・モノレールは畳んでカバーに入れると持ち込み可能だが、バスの中は持ち込み禁止となっている。有料で持ち込みが可能にするか、預り所が出来ると実用に向かうのではないかと。電動キックボードの取得が更に進めば、市内交通の向上や公園の利便性向上につながると考えます。

③ 環境政策について

《1》 清掃工場の整備にあたって地域住民からの要望にどのように対応しているのか？

【答弁】

・地域に御負担をかける為、御理解や御協力が不可欠で、施設の必要性を丁寧に説明し、地域の皆様からの御要望は、環境局でお聞きし、可能な限り丁寧に対応してきた。対応に時間を要するものも、地域の皆様と情報共有等を重ねながら、着実に進められるよう取り組む。

【意見】

・建設時の協定を守れば、近隣住民との密接な連携により、施設の利便性向上や当該施設の再構築の際にも役に立つ、更なる建設時の協定尊重と、速やかな実現を要望する。



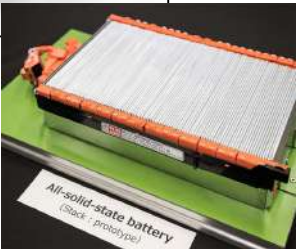
《2》 ペロブスカイト太陽電池や全固体電池など新たな技術に対する市の見解は？

【答弁】

・現在開発が進んでいる次世代型太陽電池である「ペロブスカイト太陽電池」は、軽量で柔軟という特長を有し、建物の壁面など、これまで設置が困難であった場所への導入が期待されている。全固体電池は劣化しにくく、電池の寿命が長いことから、次世代の蓄電池として期待されている。



ペロブスカイト
太陽電池
(イメージ)



全固体電池

【意見】

・従来型太陽光パネルの多くは外装に有害なPFASを含んだ化学物質を使用。ペロブスカイト電池は、未だ発電効率が発展途上で耐用年数も低いが将来的には原料のヨウ素は国内調達が可能で環境対応も可能。
・新技術まで過渡期の間に国産は少ないが、軽量・安価なフレキシブルパネル等を活用し再エネを進めるべき。
・リチウムイオン蓄電池は再生処理困難。発熱・発火せず長寿命、資源も国内で調達できる全固体蓄電池の開発が進んだ、大量生産で価格が下がれば有用。